

平成31年度施政方針 (2019年度)

一 宮 町

《はじめに》

皆さん、おはようございます。

本日ここに、「平成 31 年第 1 回一宮町議会定例会」を招集申し上げましたところ、議員の皆様におかれましては、公私とも大変ご多用のなかご参集を賜り、厚く御礼申し上げます。

平成最後の年が明け、早 3 ヶ月が経過しようとしておりますが、本年 5 月には約 200 年ぶりとなる譲位による皇位継承が行われ、新しい元号とともに新たな時代の扉が開かれます。

この記念すべき年にあたり、数々の先達のたゆまぬご尽力により、連綿と紡いできた本町のまちづくりの歩みを、更に力強く推し進め、新しい時代にふさわしい、希望と活気に溢れたまちの実現に向け、全力で取り組んで参りますので、引き続き、議員各位並びに町民の皆様方のご理解、ご支援、ご協力を賜りたいと存じます。

《総務課》

はじめに、平成 31 年度予算（案）の関係です。

現在の国内における経済状態は、内閣府がまとめた 2 月の月例経済報告によりますと、「景気は、緩やかに回復している。」とし、その先行きにつきましては、「雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。」としています。しかしながら一方では「通商問題の動向が世界経済に与える影響や、中国経済の先行き、海外経済の動向と政策に関する不確実性、金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある。」とも指摘しており、今後の景気の動向には十分注視していく必要があります。

こうした中編成した、当町の平成 31 年度予算（案）であります。一般会計の総額は 46 億 8,100 万円となり、平成 30 年度に比べ 8.2%、3 億 5,600 万円の増加となりました。

幾つか特徴点を申し上げますと、「上総一ノ宮駅東口整備事業」への着手により予算規模が大きく拡大したほか、東京 2020 オリ

ンピック競技大会の成功に向けて取り組む釣ヶ崎海岸広場への進入路拡幅事業や休憩施設建築事業、子育て環境の充実を図るために取り組むいちのみや保育所の保育室増築事業、没後 100 年を迎える加納久宜公の石碑建立などの記念事業、安心安全なまちづくりを目指し、町民の皆様が有効な防災情報を入手し易くするために取り組む一斉配信システムの構築事業など、様々な事業を盛り込み、限られた財源を幅広い分野に配分致しました。

また、特別会計につきましては、4 会計の総額で 28 億 1,726 万 1 千円となり、前年度からは 364 万 8 千円の減少となりました。主な減少要因は、国民健康保険事業における被保険者数が減少し、予算規模が縮小したことによるものです。

今後も、社会保障費が肥大化するなど、非常に厳しい財政運営が見込まれるところではありますが、義務的経費の動向に細心の注意を払いつつ、魅力溢れるまちづくりが継続的に進められるよう、更なる経費削減に取り組み、健全な財政運営に努めて参ります。

次に、防災関係です。

この 3 月 27 日（水）に、自主防災組織や消防、警察、議会など、関係機関を代表する皆様にご協力を頂き、「一宮町防災対策検討会」を設立致します。

蓋然性の高さが指摘される地震・津波災害をはじめ、洪水・土砂災害など、各種災害に対する防災・減災対策について、現状と課題を整理するほか、今後の取り組みについて十分に検討して参ります。

《秘書広報課》

次に、マスコットキャラクター運営事業の関係です。

本町の更なる知名度アップを図るため、一宮いっちゃんのぬいぐるみを 1000 体作製のうえ販売し、キャラクターの普及と共に町の PR 強化に努めて参ります。

新年度予算に関連経費を提案しておりますので、ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

《企画課》

次に、JR 上総一ノ宮駅東口開設事業の関係です。

JR と施工業者による契約の締結に予定以上の時間が費やされ、工事の遅れを懸念しておりましたが、ようやく契約が整い、JR からは「4 月から工事に着手し、東京 2020 オリンピック競技大会の開催までには必ず間に合うよう工事を進めていく。」との報告を受けております。

また、町が整備を進める跨線橋部分につきましては、町道に認定した上で、整備と管理を行う予定であり、本議会に関連議案を提出しておりますので、ご審議の程、よろしくお願い致します。

次に、釣ヶ崎海岸に整備される県立自然公園内の恒久施設の関係です。

2020 年の年明けから、東京 2020 オリンピック大会の会場整備が開始される予定でありますので、それまでに本体部の建築が完了するよう進めて参ります。なお、電気・水道などのライフラインにつきましては、当面の間は仮設とし、オリンピックが終了した後に本設工事へと取り組んで参ります。

次に、加納久宜公没後 100 年記念行事の関係です。

本年 11 月 3 日（日）文化の日に、記念事業の一環として記念碑のお披露目式を予定しております。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

《オリンピック推進課》

次に、東京 2020 オリンピック競技大会の関係です。

現在、町では各種イベントにおいて、オリンピックはもとより、サーフィン競技に関する PR を積極的に行っているほか、開催 2 年前イベントや懸垂幕の設置などにも取り組み、大会機運の醸成に努めております。また、大会会場周辺におきましては、千葉県による防災林の整備工事が着々と進められ、風景が様変わりしているところでもあります。

新年度につきましては、大会開催の 1 年前となり、更に準備等

が加速して参ります。

都市ボランティアの研修や釣ヶ崎海岸広場の進入路拡幅工事に取り組むほか、開催1年前イベントの開催やオリンピックPR看板の設置、都市装飾なども行い、オリンピック色を色濃く打ち出して参ります。この他、7月には釣ヶ崎海岸においてサーフィン競技のテストが行われることが組織委員会から発表されております。

一方、未だに、オリンピック本体に関する詳しい情報を、皆様に十分お伝え出来ない状況にありますので、大会組織委員会、千葉県との連絡調整を更に密に行い、大会の成功に向けて全力で取り組んで参ります。

《住民課》

次に、国民健康保険の関係です。

平成30年4月以降、県広域化による制度が開始され、町では、被保険者証の発行や保険給付事務のほか、事業経費に見合った保険税の賦課・徴収等に取り組んでおります。

新年度におきましては、被保険者数の減少に伴い、保険税総額が減少する一方、一人当たりにかかる医療費は増加が見込まれ、依然として医療費の適正化が大きな課題となっております。

国保連合会では、その対策の一環として、新年度にAIを取り入れた特定健診未受診者事業の導入を予定しており、本町におきましても、県からの交付金を受け事業に取り組んで参ります。加えて、糖尿病の重症化予防事業につきましても、茂原市長生郡医師会と連携し、長生管内統一事業として新たに取り組むなど、引き続き、医療費の削減に努めると共に、基金の状況や近隣市町村の動向を見据えながら、現状の税率を維持し、慎重な事業運営に努めて参ります。

次に、後期高齢者医療の関係です。

高齢化社会の進展に伴い、被保険者の数が年々増加する傾向にありますので、引き続き、高齢者の健康保持増進と健康寿命の延

伸を図るため、健診や人間ドック等の保健事業に積極的に取り組み、医療費の適正化に努めて参ります。

《福祉健康課》

次に、福祉事業の関係です。

高齢者を中心とする町民の脚として、大変好評を頂いている新にこにこサービスにつきましては、平成 22 年 10 月以降、無償運送によるデマンド運送として、社会福祉協議会への委託事業により運行して参りましたが、今般、国土交通省から、「市町村無償運送における委託方式は適切ではない。」との通達が発出されましたので、新年度からは町の直営事業として運行して参ります。高齢者や障害者の皆様が、安心して町内で生活出来るよう、本サービスが町民の脚として、更に安心・便利にご利用頂けるよう努めて参ります。

次に、いちのみや保育所増築工事の関係です。

現在のいちのみや保育所につきましては、定員を超えた受け入れのほか、子育てニーズを反映した生後 57 日目からの乳児保育により、保育室が不足しており、5 歳児につきましては、やむを得ず遊戯室において保育をしております。この現状を改善すべく、保育室の増築を計画し、本年度におきましては、設計業務を実施しております。新年度では、設計に基づく保育所増築工事と施工管理業務を行いたく、新年度予算に関連経費を提案しておりますので、ご審議の程、よろしくお願い申し上げます。

次に、学童保育の関係です。

これまで学童保育につきましては、教育課所管のもと、社会福祉協議会への委託により実施して参りましたが、お預かりする児童や保育を担う支援員が多くなった現状に鑑み、今般、運営方法等の様々な部分において、しっかりとしたシステムを確立する必要があるという判断に至りました。そこで、新年度からは所管を本庁に移し、子育て支援を担当する部署において町直営により実施したいと考えております。その中で、福祉の観点から見えてく

る課題に対しましても検討を進め、引き続き教育課との連携を図りつつ、児童が安全で安心な放課後の生活を送れるよう努めて参ります。

次に健康事業の関係です。

子どものむし歯予防対策への取り組みである、保育所年長児を対象とした「フッ化物洗口」であります。本年度から全ての保育所と子ども園において実施することが出来ました。毎日のフッ化物洗口により、むし歯予防に対する子どもたちの意識は高まっているようであり、保護者の皆様からは、「小学校においても、是非、継続して欲しい。」との声が数多くありましたので、新年度予算では、小学校1年生につきましても「フッ化物洗口」の実施を提案しております。

今後も、むし歯予防対策に取り組むと共に、生涯を通じての歯科疾患の予防、歯の喪失の抑制、口腔機能の維持に努めて参りますので、ご審議の程、よろしくお願い致します。

次に、介護保険事業の関係です。

認知症施策の推進事業である「認知症初期集中支援チーム」であります。家族や近隣住民の皆様からの相談により、生活支援が必要な認知症の方を把握した場合には、随時、認知症サポート医と連携し、自宅での生活が継続出来るよう、医療や介護サービスにつなげているほか、在宅生活が困難な場合には、グループホームへの入所に導くなど、様々なケースに対応しております。

今後も、積極的に各種介護予防事業に取り組み、適正な介護給付に努めて参ります。

《産業観光課》

次に、農業関係です。

はじめに、米作であります。平成31年産主食用米の生産目安面積につきましても、県協議会からの生産目安をもとに、昨年よりも11.6ha多い270haの作付面積を農家へ配分致します。

また、施設野菜や果樹などの生産施設支援事業であります。

県の補助事業「新、輝けちばの園芸」につきましては、新年度に「生産力強化支援型」を6件、「園芸施設リフォーム支援型」を4件、事業費にして8,734万2千円の整備を予定しており、町では補助金と致しまして、県からの補助金を含めた2,241万9千円を新年度予算に計上致しました。

次に、ため池の関係です。

東浪見の雨竜湖に続き、新年度につきましては、大欠池のハザードマップ作成に取り組んで参ります。

大欠池につきましては、部分的に安全率を若干下回る箇所があるため、その対策工事が必要となりますが、それまでの減災対策と致しまして、ハザードマップを作成し、関係者の皆様に周知して参ります。国庫100%の補助を受け、関連経費413万6千円を新年度予算に提案しております。

また、大欠池と県の防災重点ため池に指定されている雨竜湖につきましては、監視体制の強化を図るため、水位計を設置致します。こちらにつきましても、関連経費341万円を新年度予算に提案しておりますので、併せてご審議下さるよう、お願い致します。

次に、商工関係です。

地域経済の活性化と町内商店街の消費拡大を図るため、商工会が実施するプレミアム商品券事業を引き続き支援して参ります。

また、消費者行政につきましては、架空請求や振り込め詐欺など、悪徳商法が一段と巧妙化しており、消費生活相談窓口への問い合わせも増加しておりますので、町民の皆様が安全、且つ安心して暮らせる地域社会の形成に向け、引き続き、啓発活動に力を入れて参ります。

次に、観光関係です。

交通不便地域からの町民の移動手段であるほか、観光客の皆様には町の観光施設を堪能して頂くためにご利用頂いている、お買物・観光循環バスであります。新年度におきましても、利用者の皆様の利便性が更に向上するよう、運行期間等を再検討した上

で継続して参ります。

また、駅前の観光拠点施設につきましては、昨年4月のオープン以降、多くの皆様にご利用を頂いておりますので、引き続き、町の観光情報と魅力を発信し、町内への観光客誘致と経済の活性化に努めて参ります。

次に、イベント関係です。

夏の風物詩である「一宮町納涼花火大会」につきましては、8月3日の第1土曜日に、「灯籠流し」につきましては、8月16日（金）に開催し、効果的な集客事業を展開して参ります。

また、一宮海水浴場につきましては、7月13日（土）から8月19日（月）までの38日間開設いたします。海開きでは、毎年好評を頂いている「はまぐり祭り」を開催し、町の特色や魅力を町内外に発信し、交流人口の増加にも努めて参ります。

この他、海岸有料駐車場につきましては、未舗装部分の整備を進めるなど、利便性の向上と利用促進に努めて参ります。

《都市環境課》

次に、土木事業の関係です。

はじめに、町道の整備であります。新年度におきましても、今年度の当初予算並みの予算を確保し、各地区からの要望を基に、優先順位評価基準や現場踏査による整備箇所を選定を行い、道路機能の維持、改善、安全確保に努めて参ります。

また、平成24年度から国庫補助事業を活用し整備を進めている、町道1-7号線（天道跨線橋通り）の道路改良工事につきましては、平成30年度末までに第1工区620mの整備が完了する予定であり、新年度には、第2工区の整備に向けた測量と詳細設計業務に取り組んで参ります。

次に、交通安全対策の関係です。

新年度におきましても、今年度と同様に、小・中学校、教育委員会と協力し、通学路等における危険箇所を調査し、交通安全施設の整備充実を図り、交通事故の防止に取り組んで参ります。

次に、環境事業の関係です。

住宅用省エネルギー設備設置事業につきましては、地球温暖化の防止及び地域における再生可能エネルギーの導入促進を図るため、引き続き実施して参ります。

また、単独浄化槽や汲み取り槽から合併処理浄化槽に転換する際の補助事業につきましては、従来、補助の対象外としていた配管工事につきましても、新年度からは補助を実施し、生活環境の保全と公衆衛生の一層の向上に努めて参ります。

次に、官公庁と民間が一体となって行うボランティアによる一宮海岸清掃及び一宮川堤防の草刈りであります。現在、河川において、津波対策の堤防工事が進められておりますが、新年度におきましても、例年通りに実施を予定するほか、廃棄物の不法投棄対策につきましても、継続的に取り組んで参ります。

次に、放射能汚染の関係です。

町民の皆様が安心して暮らせる環境を確保するため、空間放射線量の測定や農産物の放射性物質の検査、その他、給食用食材の放射性物質の検査などを引き続き実施して参ります。

現在までの測定結果では、全ての放射能汚染関係の項目が、国の定める基準を下回るか不検出でありますので、健康に対する影響は無いものと判断しております。

また、大気汚染物質の微小粒子物質 PM2.5 につきましても、高濃度になると予想された場合には、健康被害を未然に防ぐため、速やかに防災行政無線などを活用し、注意喚起のお知らせをして参ります。

次に、有害鳥獣対策の関係です。

昨年度における野生鳥獣による農作物への被害につきましては、アライグマ又はハクビシンによるものが全体の 9 割を占めました。今年度は、繁殖力の強いアライグマ等の個体数を減らすため、千葉県から捕獲用の箱わなを 10 基借用し、農作物の被害を受けている方々への貸出しを行いました。

新年度におきましても引き続き、農家の方々へ箱わなを貸出す

など、有害鳥獣の駆除に努めて参ります。

次に、中央ポンプ場の関係です。

大規模改修に向けた取り組みと致しまして、本年度は、都市下水道事業から雨水公共下水道事業への転換を図るため、新たに雨水公共下水道事業としての全体計画を策定し、都市計画決定を行いました。

新年度におきましては、除塵機の健全度診断と実施設計業務を行うほか、社会資本総合整備計画（5箇年計画）やストックマネジメント計画などの各種計画を策定し、都市計画法に基づく事業認可取得に取り組んで参ります。

次に、都市計画道路の関係です。

平成 27 年度以降、道路整備計画策定プロジェクトチームによる会議を定期的で開催し、都市計画道路の見直しに向けた準備に取り組んでおります。本年度は、見直しの際に必要な調査を実施致しましたので、新年度におきましては、その調査結果を基に、現状に即した計画が策定出来るよう、引き続き作業を進めて参ります。

《教育課》

次に、学校教育の関係です。

はじめに、学校施設の環境整備であります。一宮小学校におきましては放送設備老朽化に伴う入替工事を、一宮中学校におきましては校内照明器具交換工事を、それぞれ新年度予算に提案致しました。

また、2020 年度からの小学校におけるプログラミング教育の必修化に向けて、新年度も引き続き、5・6 年生を対象としたロボットプログラミング教室を開催して参ります。

この事業は、平成 27 年度から平成 30 年度まで地方創生推進交付金を活用し実施して参りました。新年度では、町の単独事業となりますが、県下でも類のない先進的な取り組みでありますので、引き続き事業を継続して参ります。

この他、町では東京 2020 オリンピック・パラリンピックの機運醸成の一環として、国連の環境保護活動クリーンシーズンに参加致します。小中学校におきましては、マイクロプラスチックの影響による海洋の自然破壊や、海の生物に与える影響を考える講演会を行い、環境問題を考える教育にも取り組んで参ります。

次に、社会教育の関係です。

新年度におきましても、関係団体との連携強化を図り、社会教育の振興に取り組むほか、社会教育施設につきましては、老朽化が進んでいる野球場のネットを張り替えるなど、適切な維持管理に努めて参ります。

次に、文化財関係では、歴史と文化ある町づくりを目指し、町民の皆様に、歴史と触れ合える機会が提供出来るよう、資料展示などを引き続き行って参ります。

また、一宮藩最後の藩主であり、今日の礎を築いた加納久宜公の没後 100 年を記念して、県立中央博物館大多喜城分館において、加納家にまつわる企画展を開催するほか、公民館におきましてもシンポジウムを開催し、後世に歴史を伝える各種事業を展開して参ります。

終わりに、本定例会には、平成 31 年度の各会計予算案 5 件、平成 30 年度の補正予算案 5 件、条例の制定案と一部改正案 9 件など、合わせて 23 件の議案を提出しております。

宜しくご審議賜りますよう、お願い申し上げます、私の施政方針を終わります。